

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月09日

計画の名称	釧路港における安全で利便性の高い港湾環境の形成（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	釧路市												
計画の目標	老朽化により緊急的な対応を要する施設の計画的な改修により、安全で利便性の高い港湾環境を形成する												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	老朽化により利用に支障をきたしている係留施設（1施設）の改修率を68%（R3）から100%（R4）にする。 係留施設の更新・修繕等が必要な部分の対策済となった割合を算出する。 更新・修繕等が必要な部分の対策率(%) = (対策済み延長(m) / 計画期間内の更新・修繕等の必要な延長(m)) × 100	68%	100%	100%
2	老朽化により利用に支障をきたしている防舷材（13箇所）の改修率を0%（R3）から100%（R6）にする。 防舷材の取替・補修等が必要な箇所の対策済となった割合を算出する。 取替・補修等が必要な箇所の対策率(%) = (対策済み箇所数 / 計画期間内の取替・補修等の必要な箇所数) × 100	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
釧路市強靱化計画に基づき実施される要素事業：A02-001、A02-002												

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	南新埠頭南側ドルフィン 改修	上部工・下部工改修 L=36m	釧路港・東港区						53		策定済
	A02-002	港湾	北海道	釧路市	直接	釧路市	重要	改良	第3埠頭防舷材改修	防舷材取替・補修 13基	釧路港・西港区						67		策定済
											小計						120		
											合計						120		

(釧路市・港湾) 参考図面 (防災・安全交付金) (重点)

計画の名称	釧路港における安全で利便性の高い港湾環境の形成 (防災・安全) (重点)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)	交付対象	釧路市

